

第 440 回 例 会

22年12月17日

本日のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 秋山 千尋 会員
「会社設立38周年を迎えて」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

次回(12月24日)のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 久保田 秀一 会員
「私の仕事 Part 3」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

先週(12月10日)の例会報告

■会長の時間

先週4日のRotary Xmasはお疲れさまでした。週末週明けと雨模様で寒かったのですが、ちょうど当日は雲一つない快晴の温かな1日で本当に良かったですね。事故もなく子供達の輝く瞳と楽しそうな笑顔も見られて、こちらも心豊かにパワーをもらえました。今後更に他クラブヘアピールし、規模を拡大するにあたって、核となる当クラブとしてのマニュアルを完成させる必要があります。

まだ記憶が新しいうちに反省会の場を設けたいと思いますので、お気づきの点や反省点、準備の進め方や役割分担etc今後改善すべきところを踏まえ、早い段階から来年のRotary Xmasの準備に取り掛かりたいと思いますので、ご協力の程よろしく願いいたします。現状では招待施設を当クラブがすべて管理していますが、兄弟クラブなど、積極的な2-3の他クラブが同じように親しい施設にコンタクトして児童を招待するのが理想ですので、その方法についても議論を重ねたいと思います。

さて前回、小惑星探査機『はやぶさ』の快挙とともに、「今年5月に打ち上げられ200日間(52000万Km)順調に飛行中」と話題に触れていた金星探査機『あかつき』(PLANET-C)が今週7日「金星周回軌道投入マヌーバ(VOI-1)実施が不成功に終わった」との残念なニュースがありました。H15年軌道投入失敗の火星探査機『のぞみ』(PLANET-8)に続く日本惑星探査計画で、特に金星は大きさや太陽からの距離的にも「地球の兄弟星」と言われているだけに、金星大気の謎の解明は、地球の誕生や気候変動の解明につながり期待されていました。

今回は失敗に終わりましたが、金星も『あかつき』も太陽の周りをまわっていますので、今後軌道修正をすればH28年(2016)12月～2017年1月の間に2回、再投入の機会が訪れるとのことなので、夢を諦めずに6年後の成功を期待しましょう。

【来客紹介】 3名

【出席報告】

22年12月10日(第439回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
27名	1名	20名	6名	76.92%

【幹事報告】

【メールBOXに配布】

- 1)IM(インターシティ・ミーティング)のご案内
- 2)米山奨学会普通寄付 確定申告用領収書

【回覧資料】

- 1)福島区社協だより
- 2)他クラブより例会変更のお知らせ(大阪大淀RC・豊中RC・池田くれはRC)

ニコニコ箱(12月10日)

伊崎 順五(大阪そねざきRC) =いつもお世話になっています。

年明け2月26日のインターシティ・ミーティング、よろしくお願い致します。

東 健三 =クリスマス in USJ、会長はじめスタッフの皆様方、大変お疲れさまでした。そしてありがとうございました。

お陰さまですてきで有意義なクリスマスが皆様方にプレゼントされまして感激しております。

川上 大雄 =ロータリーXmasご苦労様でした。

久保田秀一 =ロータリーXmas大成功でよかったですね。鈴木委員長お疲れさまでした。

森本 良嗣 =第9回ロータリーXmas盛大に無事に終わり本当に良かったですね。皆さんお疲れさまでした。

鈴木委員長、北阪さんありがとう。菊会長、笹田幹事ホツとなされたでしょう。

豊島 秀郎 =季節が変わりました。

卓話(12月10日)

「地震から家を守る収納家具 TAORANGER(タオレンジャー)」 佐田 幸夫 会員

【日本の現状】

◎大型地震は日本各地、いつ起こってもおかしくない

文部科学省・地震調査研究推進本部発表の「地震動予測地図」によると、2009年時点で今後30年以内に震度6弱以上の強い揺れに見舞われる可能性の高いエリアは日本中の広範囲に及んでいます。巨大地震の発生確率も、南海地震や東海地震など90%近い数字が挙げられています。

◎地震による死亡原因の約90%が家屋の倒壊と家具の転倒による圧迫死

近年発生した地震による死亡原因で最も多いものは、家屋や家具の倒壊・転倒による圧迫死となっています。震度5を超える地震が発生した場合、人は歩く事が出来ず逃げられないため、家屋や家具の下敷きになってしまう実状が明らかになりました。

家屋も家具も倒れなければ90%の命が助かっていたのです。

また、内閣府の調査によると新潟県中越沖地震や能登半島地震で住宅に大きな被害を受けた世帯の約半数が、住宅再建に2000万円以上の費用がかかったという結果が出ています。

命を守ることは勿論経済的被害を最小限にするためにも、耐震補強の重要性が急務とされています。

【これからの耐震補強のあり方】

◎家も家具も倒さない

どうすれば地震に備えて安心な日常生活を送ることが出来るのか。その大切な方法である耐震改修を行いやすくするには……。この考えから「タオレンジャー」は生まれました。

タオレンジャー5つの特徴

- 1.耐震補強で、収納力がアップ
- 2.空間演出できる耐震補強
- 3.壁付け施工の耐震工法(特許出願中)
- 4.低コストで、コストをかけた所が毎日使用できる
- 5.家も家具も倒れない安心の耐震性能(特許出願中)

信州大学監修の下、公的機関にて耐震補強試験を繰り返し、その性能を評価されています。

◎タオレンジャーの具体策

耐震診断により補強の必要な壁面に対して収納家具(タオレンジャー)を設置し、バランスの取れた柔軟性のある住宅へと改修します。

設置方法は通常の家具転倒防止策とは異なり、構造体へ直接留めつけていく独自の方法(特許出願中)で、家具が倒れないだけでなく、耐力壁の強化となり、家そのものを倒壊から守ります。

◎暮らしに合わせた快適空間を演出

用途に合わせてタオレンジャーの組み合わせは多種多様。基本ユニットに豊富なパーツを組み合わせるセミオーダー仕様で、キッチンからクローゼットまで住宅内のあらゆる収納で使いやすさと洗練された空間演出を実現します。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか